

社会からの評価

Dow Jones Sustainability World Index（DJSI World）に組入れ、 セクタートップのIndustry Leaderとなりました

伊藤忠商事株式会社は、世界的なESGのインデックスである「Dow Jones Sustainability Indices（DJSI）」のWorld Index及びAsia Pacific Indexの構成銘柄に6年連続で選定されました。

DJSIは「経済」「環境」「社会」の3つの側面からなる独自の調査を通して企業を多角的に評価・分析し、対象銘柄を選定しています。対象銘柄は毎年9月に見直しされ、今年は、世界の調査対象企業3,502社の中から、World Indexとして317社、日本企業は32社、Asia Pacific Indexとして150社、日本企業は75社が選ばれています。

伊藤忠商事は、60の産業分野（Industry）の内、所属する「Trading Companies & Distributors」Industryにおいて最高得点を獲得し、「Industry Leader」として4年連続で選ばれました。（2018年9月現在）



「SAM Sustainability Award」の"Trading Companies & Distributors" Industryにおいて「Gold Class」に選定されました

RobecoSAM社が産業セクターごとに持続可能な取組みを行っている優秀企業を表彰する「SAM Sustainability Award 2019」において、Trading Companies & Distributorsセクターでトップ企業に与えられるGold Classを、4年連続で受賞しました。（2019年2月現在）

※ セクター内トップの企業に与えられるIndustry Leaderは2017年よりGold Classに統合。



グローバル環境株式指数「S&P／JPXカーボン・エフィシエント指数」の 構成銘柄に組入れられました

S&P／JPXカーボン・エフィシエント指数は、GPIFが採用しているグローバル環境株式指数。Trucostによる炭素排出量データをもとに世界最大級の独立系指数会社であるS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが、TOPIXの構成銘柄を対象とし、時価総額をベースに同業種内で炭素効率性が高い企業、温室効果ガス排出に関する情報開示をおこなっている企業の投資ウエイトを高めた指数であり、伊藤忠商事を含め2,162社が組入れられました。（2018年9月現在）



CDP 当社はCDP（世界の機関投資家を代表して企業の気候変動関連活動について調査する英国のNGO）が実施した以下3つの調査に参加しています

● CDP気候変動

CDP気候変動は、企業の気候変動に対する対応状況等を評価しています。2018年度、当社はB評価を受けました。

● CDPウォーター

CDPウォーターは、ウォーター・スチュワードシップに関する企業の取組み状況を評価しています。2018年度、当社はB-評価を受けました。

● CDPフォレスト

CDPフォレストは、サプライチェーンにおける森林破壊関連リスクに対する対応状況等を評価しています。2018年度、当社はB-評価を受けました。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社の「SNAMサステナビリティ・インデックス」に採用

伊藤忠商事は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社（以下、SNAM）の「SNAMサステナビリティ・インデックス」に採用されました。本インデックスは、SNAMが2012年8月に運用を開始したESG評価が高い企業に幅広く投資する年金基金・機関投資家向けのESG運用プロダクト「SNAMサステナブル運用」において、独自のアクティブ・インデックスとして活用されています。



ステークホルダーからの評価

2019年	6月	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社の「SNAMサステナビリティ・インデックス」に採用
	2月20日	RobecoSAM社のサステナビリティ格付けで「Gold Class」に選定
2018年	9月25日	グローバル環境株式指数「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に組入れ
	9月13日	ESGのインデックスDJSIのWorld Index及びAsia Pacific Indexの構成銘柄に選定